

第 15 回全国大会開催報告 2019/9/13

第 15 回全国大会は、2019 年 8 月 26 日（月）～28 日（水）の会期で金沢工業において開催されました。全国の大学等からの 208 名に会場校の教職員 40 名以上が加わり、合計 248 名を超える参加者を迎え、各会場で熱心な討論が交わされました。キャンパスを提供いただきました金沢工業大学様に感謝を申し上げます。

今年度の大会テーマは「新たな学びのかたちと学習支援」としました。新学習指導要領の実施により、高校までの学習のかたちが大きく変わり始め、大学にもこれまでと異なった学習観をもった学生が入学します。大学としては入学する学生に対応できる教育体制と学習支援が必要となります。

そのため、大会 2 日目は学習支援における先進的な取り組みを行っておられる美馬ゆりの先生（はこだて未来大学）をお招きし、基調講演「学習の変革に向けて－自己調整学習者を育てる－」をいただくとともに、現地企画として金沢工業大学の学習支援について紹介を行い、活発な議論が行われました。



基調講演



ポスターセッションと企業展示

全国大会の大きな柱である一般発表については、多くの会員から応募をいただき、審査の結果、37 件の口頭発表と 14 件のポスター発表がありました。専門部会による企画として、英語、医療系部会、ICT 活用教育部会、学習言語部会、理数系部会、日本語部会、学習支援部会の合計 8 件のラウンドテーブルやパネルディスカッションが行われました。

さらに、全国大会に合わせて行った金沢工業大学の施設見学には、学生スタッフや教職員の案内のもと、学習支援コースと夢考房コースに 70 名以上の参加がありました。

本大会の開催にご協力くださいました多くの方々に御礼申し上げます。

なお、来年度の全国大会は、愛媛大学（愛媛県松山市）で開催いたします（2020 年 8 月 19 日（水）～21 日（金）の予定）。

大会発表優秀賞受賞者について

大会発表優秀賞(第15回大会)は、厳正な審査の結果、以下の方々が受賞されました(五十音順)。
○が筆頭発表者(受賞者)です。

1) 「CBT 導入による入学前教育の効果測定」

○大河内 佳浩, 小松川 浩, 今井 順一(公立千歳科学技術大学)

2) 「教職課程学生の英語発音に対する意識変化」

○川井 一枝(宮城大学), 中西 千春(国立音楽大学)

3) 「学部生チューターによるライティング支援の実態」

○外山 敦子, 増地 ひとみ(愛知淑徳大学)

4) 「フォーカスグループインタビュー調査による英語を苦手とする大学英語学習者の実態把握」

○辰己 明子(広島修道大学), 築道 和明(広島大学), 兼重 昇(大阪樟蔭女子大学), 梅木 璃子(広島大学大学院)

5) 「マインドマップとルーブリックの組合せによる学修過程評価の試み」

○山口 猛, 太田 紗理奈, 齋藤 百望, 澤野 可奈, 鈴木 百華(郡山女子大学短期大学部)

以上

【文責】大会企画委員会